

新版 高原町の文化財 正誤表

頁	行	誤	正
扉写真		狹野神楽（昭和61年4月1日町無形文化財指定）・・・	狹野神楽（平成15年4月24日宮崎県無形民俗文化財指定）・・・
9	3	指定当時は <u>100</u> 以上・・・	指定当時は <u>100本</u> 以上・・・
	11	狹野杉の現象・・・	狹野杉の減少・・・
	12	高原古墳	高原町古墳
16	11	廃物政策後の・・・	廃仏政策後の・・・
		大字広原字井手ノ上にあります。社記によると建久年間(1190～1198)にはすでに存在していたと云われています。現在は、神社の裏に集落がありますが、耕地整理以前は、神社の下に集落がありました。参道には、仁王像・田の神・石敢當などが祀られています。	<p>大字広原字井手ノ上にあります。社記によると建久年間(1190～1198)にはすでに存在していたと云われています。</p> <p>伊東氏が当地を支配していた頃、宮司の前原十郎太夫は、飯野の島津義弘に内通し、島津氏の高原城攻略に協力しました。その功績により、天正10年(1582)に同社の再興を果たす事ができました。しかし、享保17年(1732)、当社別当の前原仙教坊が、小林宝光院に別当職を譲ってしまい、それ以後社の消息は不明となります。現在、神社の裏に集落がありますが、耕地整理以前は神社の向かいに集落があったようです。</p> <p>参道には、仁王像・田の神・石敢當などが祀られています。</p>
23	1	広原池の原庚申碑(60)・・・	広原池の原庚申碑(55)・・・
24	6～7	嘉永元年(1848)から3年(1846)・・・	嘉永元年(1846)から3年(1848)・・・
27	3	天保3年(1832)12月3に・・・	天保3年(1832)12月3日に・・・
40	9	僧侶型座像	百姓型座像
44	1	狹野神楽（昭和61年4月1日町無形文化財指定）・・・	狹野神楽（平成15年4月24日宮崎県無形民俗文化財指定）・・・